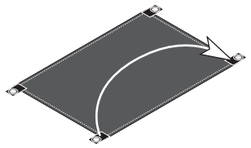
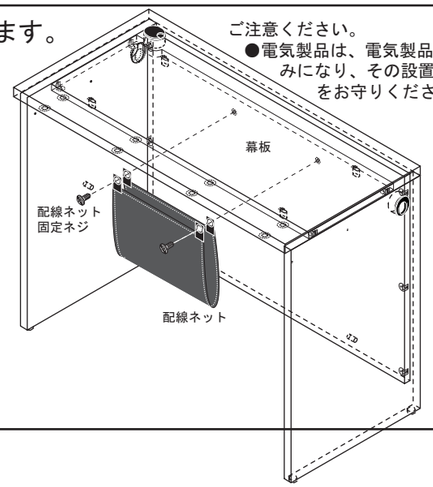
⑩配線ネットを取り付けます。



配線ネットを二つにおり、固定ネジで、幕板に取り付けます。

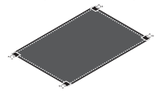


ご注意ください。
●電気製品は、電気製品添付の説明書をお読みになり、その設置場所方法、注意事項をお守りください。

部品

配線ネット固定ネジー２本
（十字穴付M6*16）

配線ネットー１枚
（300×390mm）



Garage

VR-デスク　取扱説明書

VR-094H
（WZ/EC/SZ）414-701/702/703

20080806

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。
お読みになった後は、大切に保管してください。

警告

●廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。
●引出は、引出内の手前だけに収納しないでください。引き出したときに家具が転倒してけがをすることがあります。
●引き出した状態の引出にぶら下がったり、手をかけて無理な力を加えないでください。家具が転倒してけがをすることがあります。

注意

●火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
●天板には登らないでください。天板がはずれて転倒したりこわれてけがをすることがあります。
●高さ1800mmをこえる天板には物をのせないでください。振動等により物が落下してけがをすることがあります。
●天板には40kg(等分布)以上の物をのせないでください。天板が破損してけがをすることがあります。
●引出には15kg(等分布)以上の物を収納しないでください。引出が破損してけがをすることがあります。
●危険物(壊れ物、毒物劇物等を含む薬品類、生き物など)を収納しないでください。人体や衣服を傷つけることがあります。
●電化製品の設置の際は、設置する電化製品の「設置上の注意」を守り、必ず放熱のための隙間をあけてください。
●本体を移動させる際、天板を持たないでください。天板がはずれて、ケガをすることがあります。
●ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。本体がこわれてけがをすることがあります。
●異常を発見したまま使用しないでください。本体がこわれてけがをすることがあります。
●用途以外では使用しないでください。けがをすることがあります。

一般的ご注意

●直射日光や熱、冷暖房器具の強風を直接当てないでください。ゆがみや変色の原因となります。
●移動するときは二人以上で側板を持って、持ち上げてください。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。
●高熱の物を直接天板等の上に置かないでください。表面材が変色したり、剥がれることがあります。
●天板等の上に水等をこぼしたら、ただちに拭き取ってください。放っておきますと表面材が変色したり剥がれることがあります。
●換気励行のお願い
製品購入時、化学物質の発散を感じることがあります。暫くの間は、換気を十分行うよう心掛けてください。また、室内が著しく高温多湿(気温28度、湿度50%超)になる場合には、窓を閉め切らないか、強制換気を行ってください。

お手入れ方法

○ボルトやネジのゆるみが発生した場合は、増し締めを行ってください。
○汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った布などで拭いてください。
○汚れのひどい場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後固く絞った布などで拭いて洗剤を完全に取り除いてください。
※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

お問い合せ先

製品に関するご質問は、ご購入店、または下記のお問い合せセンターにお寄せください。
ガラージお客様センター
Tel.0120-331-753　9:00～18:00（日曜、祝日、年末年始を除く）

品質表示

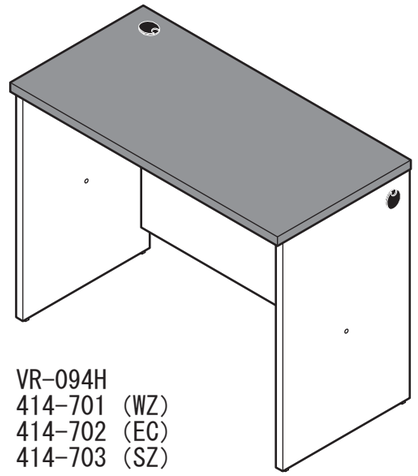
■外形寸法　VR-094H
幅895mm×奥行き445mm×高さ700mm
■材　質　木質繊維板(MDF,ﾊﾟｰﾁｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ)
■表面材　本体：化粧紙貼り
天板：メラミン化粧板
■取り扱い上の注意
直射日光又は熱を避けてください。
据え付けに際し、湿気の多いところを避け、アジャスターの調整で書庫を水平に設置してください。
■表示者　プラス株式会社ガラージ事業部
東京都千代田区三番町６−１４

Garage

VR-デスク 組立説明書

VR-094H
（WZ/EC/SZ）414-701/702/703

20081113



VR-094H
414-701（WZ）
414-702（EC）
414-703（SZ）

組立の前に必ずお読みください。不適切な組立は事故につながる恐れがあります。
必ず二人以上で組立てください。

●工具類の取り扱いには十分ご注意ください。
●組立の際はお子さまに注意し、広い場所で行ってください。
●組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
●組立の際、製品及び床などを傷つけないようご注意ください

注意

●組立手順に従い、はめ込む部分は確実にはめ込んでください。不十分ですと使用中に製品が破損し、ケガをする恐れがあります。
●組立手順に従い、ネジなどで確実に止め、組み立ててください。不十分ですと使用中に製品が破損し、ケガをする恐れがあります。

部材

最初に必要な部品が揃っているか確認してください。
似ている部品でも左右、上下で異なる場合がありますのでご注意ください。

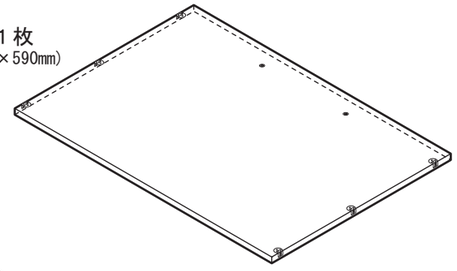
VR-094H　414-701/702/703
ＶＲ　デスク（以下の２個口になります）

床のキズ防止、白本体の汚れ防止のため、敷物を敷いて作業してください。

VR-K094H 414-550（白）

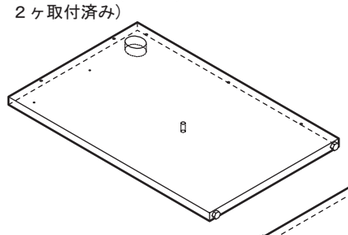
使用工具　＋ドライバー
no.1(細)、no.2(中)の両方をご用意ください

幕板ー１枚
（847×18×590mm）

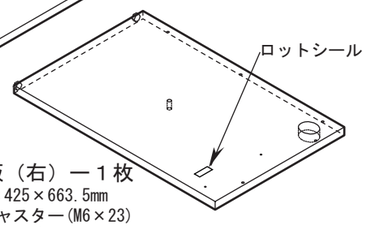


天板補強板ー１枚
（847×280×18mm）

側板（左）ー１枚
（23×425×663.5mm
アジャスター(M6×23)
２ヶ取付済み）



側板底部に取付済部品
アジャスター左右各２ヶ



側板（右）ー１枚
（23×425×663.5mm
アジャスター(M6×23)
２ヶ取付済み）

部品

配線孔キャップー２ヶ

ジョイントピン
ー10本

ジョイントキャップ
ー10ヶ

連結穴キャップー２ヶ

ボルトキャップ
ー２ヶ

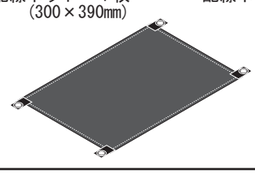
十字穴
連結ボルトー１本
（十字穴付M6*33）

連結ナットー１本
（M6*14）

六角穴
天板固定ネジー４本
（六角穴付M6*35）

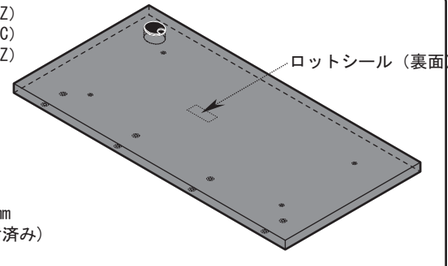
六角レンチ(No.4)ー１ヶ

配線ネットー１枚
（300×390mm）



配線ネット固定ネジー２本
（十字穴付M6*16）

VR-T094H 414-551（WZ）
414-552（EC）
414-553（SZ）



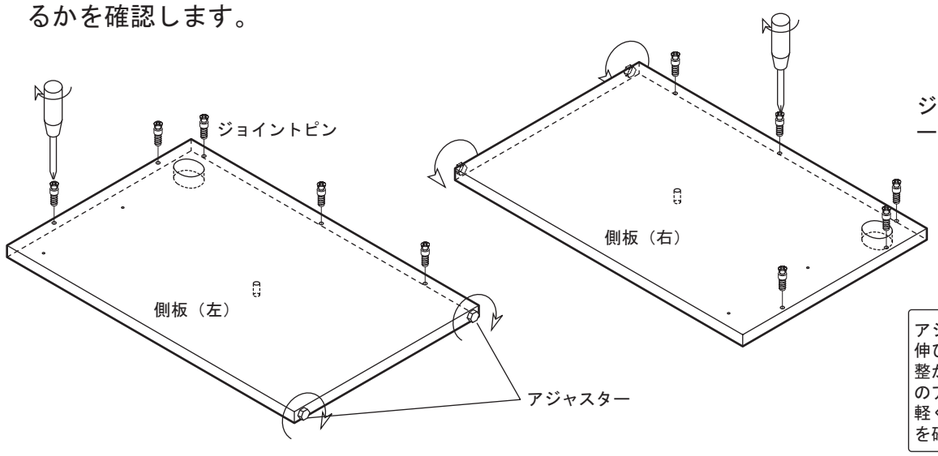
本説明書ー１葉

天板ー１枚
（895×445.5×26.6mm
配線孔キャップ取付済み）

20081113
VR-094H

❶左右の側板にジョイントピンをねじ込みます。底面のアジャスターが４ヶ取り付いているか、また、４ヶとも軽く締まっているかを確認します。

床のキズ防止、白本体の汚れ防止のため、敷物を敷いて作業してください。



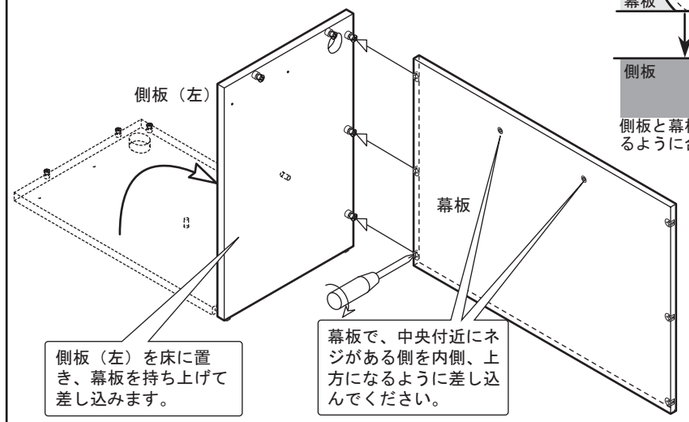
部品

ジョイントピン
ー10本

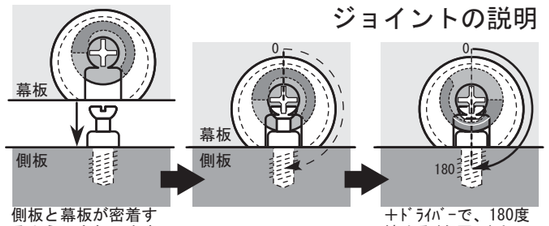
アジャスタ
取付済

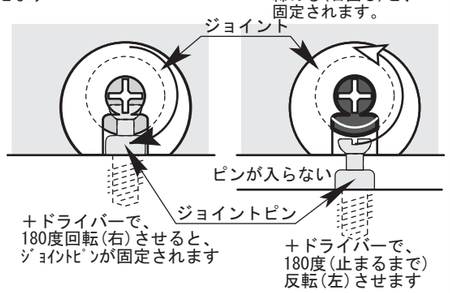
アジャスターが、不均一に伸びていると本体の水平調整が難しくなります。４つのアジャスターが均等に、軽く締まった状態にあるかを確認してください。

❷必ず二人で作業してください。側板（左）を立ち上げ、幕板を差し、ジョイントを締めます。

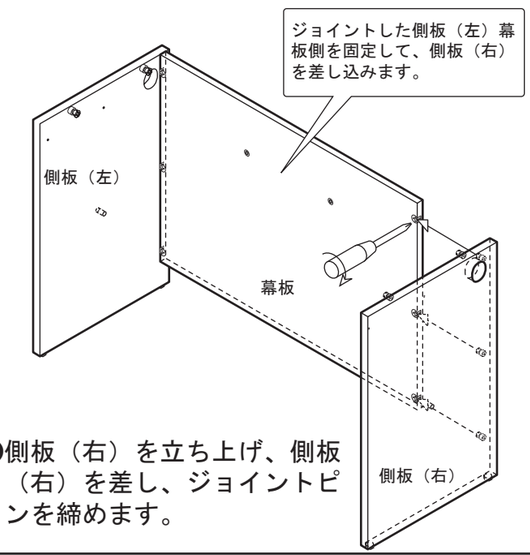


ジョイントの説明

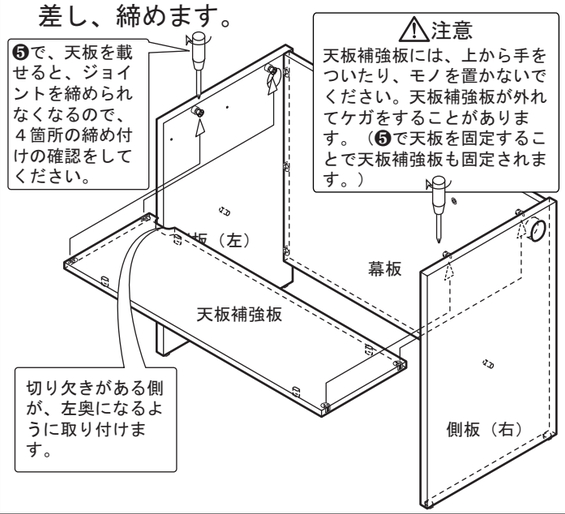




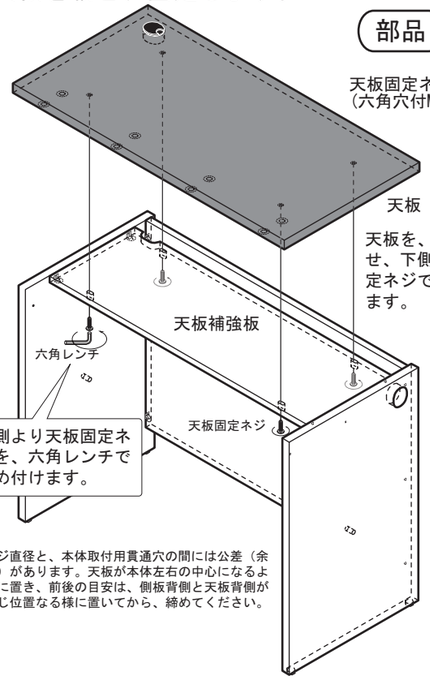
❸側板（右）を立ち上げ、側板（右）を差し、ジョイントピンを締めます。



❹天板補強板を側板のジョイントピンに下から差し、締めます。



❺天板を載せ、固定します。

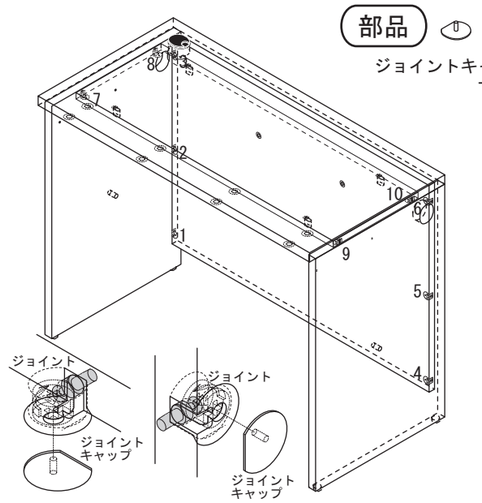


※ネジ直径と、本体取付用貫通穴の間には公差（余裕）があります。天板が本体左右の中心になるように置き、前後の目安は、側板背側と天板背側が同じ位置なる様に置いてから、締めてください。

❻ジョイントの締め付けを確認ながら、ジョイントキャップを差し込みます。

部品

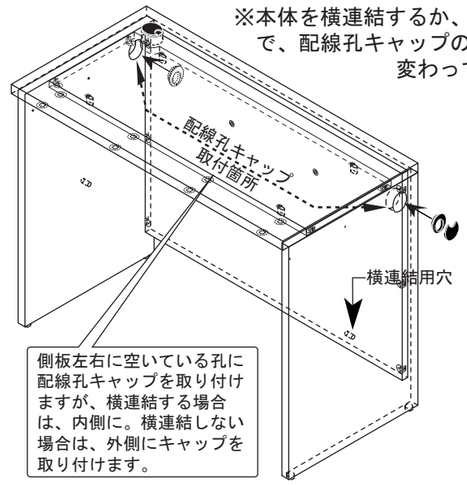
ジョイントキャップ
ー10ヶ



ジョイントの締め付けを確認してから、ジョイントキャップを差し込んでください。ジョイントの十字頭部分中央に、ジョイントキャップの脚部を差し込みます。

❼側板に配線孔キャップを取り付けます。

※本体を横連結するか、しないかで、配線孔キャップの取付向きが変わってきます。

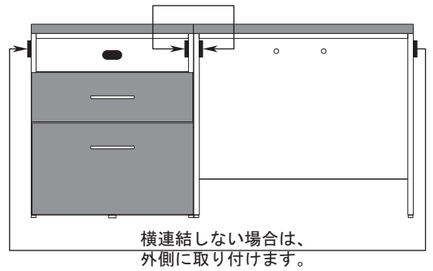


配線孔キャップは、キャップ部と側板に取り付けるスリーブ部からなっています。

部品

配線孔キャップ

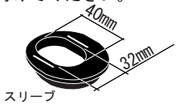
横連結する場合は、内側に取り付けます。



（１台でお使いになる場合は、左右両側とも、外側に取り付けます。）

キャップをした場合、キャップをスライドさせ、通線できる直径は10㎜です

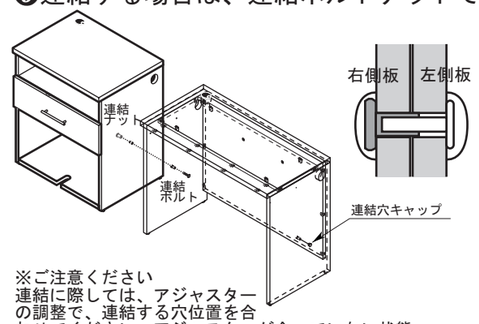
それ以上を通線する場合は、キャップを外し、スリーブのみを側板に取り付けてください。



❽設置場所に本体を置き、アジャスター調整をします。

1，必ず設置場所に置いてから、調整を行ってください。
2，横連結する場合は、設置連結場所で、水平をとり、天板同志が同じ高さになっているかを確認してください。ズレがあったり、接地していないアジャスターがあると本体の破損の可能性があります。

❾連結する場合は、連結ボルトナットで連結してください。



※ご注意ください
連結に際しては、アジャスターの調整で、連結する穴位置を合わせてください。アジャスターが合っていない状態で連結すると、本体が破損することがあります。

部品

連結しない場合は、連結穴キャップをはめてください。